



御退官おめでとうございます!!



救急看護認定看護師 河野 美雪

4分野5人から始まった認定看護師会ですが、発足当時は集まって食事会をするなど、親睦の意味合いが強かったように思います。現在は、2分野2人の専門看護師と14分野27人の認定看護師が所属し、分野の垣根を越えて、連携・協力・協働で当院の看護の質の向上を目指しています。

私自身は昨年10月に3回目の更新を行いました。認定看護師としての16年の内、3分の2が看護管理者の立場での活動でした。認定看護師には、「実践・指導・相談」の3つの役割がありますが、その中の「実践」の役割を担うことが難しくなりました。しかし、救急看護の理念を看護の基本であると捉え、継続教育を再考し、当院の看護の質の向上を教育から底上げしてきました。

また、最後の5年間は救急外来師長として、救急外来看護師のアセスメント力・実践力を強化することで救急看護の質の向上を目指してきました。まだまだやり残したことがたくさんありますが、道筋は付けてきたと思います。この続きは後輩へバトンを渡したいと思います。

最後に、認定看護師としてのこれまでの活動をご支援いただきありがとうございました。そして、引き続き当院の専門・認定看護師会を看護師の皆さんの力で盛り立てていただきますよう、お願い致します。



今年度もまだまだやっています

イベント・研修会の開催

12月10日 スキルアップ研修「子どものミカタ・心不全患者の理解と看護ケア」

心不全患者、小児患者それぞれにおける問題、取り巻く環境について学ぶことができた#@rikaido

小児の患者さんに対して看護する時、患者を取り巻く社会背景も含めて、考えるのが大切だと学んだ#manabi

心不全の講義ではわかりやすく、本人の希望にそった、生活にそった、退院支援が必要だとわかりました#@kathuyoudo

東9A病棟 斉藤志織小児専門看護師 救命救急センター 杉町英子心不全看護認定看護師を講師に迎え研修会を開催しました。30名の方にご参加頂き、お二人の活動や看護について学ぶ機会となりました

疾患と病の視点の違いについて、看護師に限らず、それぞれの立場でもっていくことは、とても大切であると思った#@rikaido

2月4日 スキルアップ研修「緩和ケアの基本」

緩和ケアチームの介入の説明が難しく、本当に患者は理解できているのか不安であった。今日の研修で緩和ケアチームの説明ができそうです#@katuyoudekiru

焦点を緩和ケアとは何かに絞っておられたので、わかりやすかったです#@rikaishita

9月9日 救急の日イベント「心肺蘇生」を開催しました

今年度も、外来に来られる患者様、ご家族様を対象に心肺蘇生の講習会を行いました。成人BLSは**20名**と小児BLSは**11名**のご参加を頂き、「参加して良かった」と参加者全員から高評価でした。



10月11日 手指衛生イベント「手洗いレクチャー」を開催しました

今年度も外来に来られる患者様、ご家族様対象に手洗いの講習会を開催しました。大人から子どもまで幅広くご参加頂き、手指衛生について関心を持って頂く機会となりました。



緩和ケア認定看護師 医療支援センター 角本 こそえ看護師を講師に迎え、研修会を開催しました。74名の方にご参加頂き、緩和ケアチームの役割を学ぶ機会となりました

がん相談センターは知っていましたが、継続的に面談ができる緩和面談、浮腫外来を初めて知りました#@mananda

本年度より、摂食嚥下障害看護認定看護師の実習病院となり2名の実習生を受け入れました。患者・家族への支援は嚥下障害のみにとらわれず包括的に実践しました。来年度もまた実習生が実習に来られますので、ご協力を宜しくお願い致します。

編集後記

河野師長さん、永年に渡り当院の救急看護および認定看護師会を牽引して頂きありがとうございました。新しい専門・認定看護師も増え、みんなが活躍できる基盤を作ってくださいました。専門・認定看護師会が今後も発展していけるよう、引き継いでまいります。今後とも、ご指導よろしくお願い致します。(中西・城崎・中村)

Instagram

